

## 個別施設計画

策定年月 R2.1

施設名	おかやま旧日銀ホール			所在地	岡山市北区内山下1-6-20		
敷地面積	2,881.53 m <sup>2</sup>			棟数	4 棟 (計画記載対象 3 棟)		
延床面積	2,464.32 m <sup>2</sup>				※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	旧日本銀行岡山支店を歴史的建造物として保存し、県民が音楽等の芸術に親しむことができる場を提供することにより、文化芸術の振興を図り、もって県民文化の向上に寄与する。						
【想定される自然災害】							
予想震度		6弱		津波		-	
				浸水		-	
建築規制	市街化区域、商業地域 建ぺい率80%、容積率500%、防火地域						
エネルギー使用量 (2018年度)	電気	ガス	水道	燃料( )			
	200,723 kWh	- m <sup>3</sup>	909 m <sup>3</sup>	- 0			
管理上の特記事項	敷地内未利用地:なし 敷地内貸付地:なし						

### 1 施設内建物の概況

名称	本館棟	金庫棟	エントランス棟
築年(西暦)	1922年	1967年	2005年
構造	石造 2階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄骨造 1階
建築面積	529.29 m <sup>2</sup>	473.03 m <sup>2</sup>	272.30 m <sup>2</sup>
延床面積	771.02 m <sup>2</sup>	1,364.79 m <sup>2</sup>	272.30 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	多目的ホール1室 391m <sup>2</sup> パントリー 1室 56m <sup>2</sup> 控室 2室 54m <sup>2</sup>	スタジオ 1室 174m <sup>2</sup> ギャラリー 2室 98m <sup>2</sup> ワークルーム 1室 152m <sup>2</sup>	管理事務所 16m <sup>2</sup> エントランスホール・ホワイエ 57m <sup>2</sup> ラウンジ 66m <sup>2</sup>
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 昇降機	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※2 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ設備等について、改修・修繕を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	外壁、屋根、内部(壁・天井・床)及び設備等の改修や定期更新を実施する。
金庫棟	外壁、設備等の改修や定期更新を実施する。
エントランス棟	外壁、設備等の改修や定期更新を実施する。

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

老朽化が進んでいる設備等について順次更新等を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の大規模改修					外壁、屋根、内部(壁・天井・床)、空調、自動火災報知器、非常用発電設備 1					
	設備等の定期更新(修繕・改修を含む)			ペ デ イ メ ン ト 修 繕							
金庫棟	設備等の定期更新(修繕・改修を含む)					外壁、自動火災報知器 (本館工事に含む)					
エントランス棟	設備等の定期更新(修繕・改修を含む)				空調	外壁等、自動火災報知器 (本館工事に含む)					

## 4. 概算費用

総額1億円